

第49回 産業技術フォーラム

日時 平成30年12月7日(金) 18:30~20:00

会場 庄内産業振興センター 研修室 鶴岡駅前マリカ東館3F
鶴岡市末広町3-1 TEL:0235-23-2200

演題 『日本の教育の現状と課題 -山形から新しい人づくり-』

講師 公益財団法人山形県産業技術振興機構
理事長 結城 章夫 氏

教育は、国家百年の大計である。特に、少子化が進む日本では、これからますます重要な課題となる。私は、文部科学省及び山形大学で教育の仕事をしてきた。その経験を踏まえ、私が日本の教育について考えていることをお話ししたい。

先ず、戦後教育を振り返り、日本の教育政策がどう変遷してきたのか、その成果と課題が何であったのかを述べる。次に、平成18年に教育基本法の大改正が行われたが、そのねらいや意義について解説する。教育基本法の新しい理念を教育の現場に浸透させるためには、学習指導要領や教科書を新しくしていく必要があるが、それがこれまでどのように進められてきたかを説明する。

そのような国の教育政策の動きを踏まえて、私がこれからの日本の教育で特に大事だと考えている5つのポイントを述べる。私は、日本の教育をより良いものとするためには、ここ山形は大きな役割を果たしていけるはずだし、また、果たしていくべきだと考えている。最後に、そのような私の信念を率直に述べてみたい。



1. 戦後教育の成果と課題

2. 新しい教育基本法で定められた教育の新たな目標

- 豊かな情操と道徳心を培う。
- 自律の精神を養う。
- 公共の精神に基づき、社会の形成に参画する態度を養う。
- 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養う。

3. 教育基本法の理念の浸透に向けて

4. これからの教育で大事なこと

- 知・徳・体の3つをバランス良く育成する。
- 「徳育」を立て直す。
- 「生きる力」を育てる。
- 日本社会の良き伝統と優れた文化を次世代に伝える。
- グローバル社会を生きる日本人としてのアイデンティティを確立する。

5. 山形から新しい人づくりを目指して

■受講料 無料

■申込 チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上
FAXで12月4日(火)までお申込み下さい。

■問合せ 国立高専機構鶴岡工業高等専門学校企画・連携係
鶴岡市井岡字沢田104
TEL:0235-25-9453 FAX:0235-24-1840
<http://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

主催: 国立高専機構鶴岡高専地域連携センター・鶴岡高専技術振興会

後援: 山形県・鶴岡市・公益財団法人庄内地域産業振興センター

【会場のご案内】

